

うみ 自然 歴史。

☆ 広報たかはま

Vol.368
2018年
4月号

□特集 若狭たかはまひなまつりの楽しみ方 ●P2～5

見どころ満載です

□Kurumuがスタート

□子育て世代包括支援センター ●P8～11

□「ハーバルビレッジ」の指定管理者が替わります

□青葉山健康長寿の里「ハーバルビレッジ」 ●P18



2月25日(日)に行われたひなまつり行列。
多くのお客さんと賑わいました。

高浜まちづくりネットワークが教えます！

若狭たかはまひなまつりの

楽しみ方 ダイジェスト Digest!!



14回目を迎えた若狭たかはまひなまつり。
今年も2月18日から3月4日までイベントが行われました。
今回は、毎年行われているひなまつりの楽しみ方のポイントを高浜まちづくりネットワークがお届けします！ぜひ来年の参考にしてくださいね。

point 1 スタンプラリー

4つのチェックポイントを回るとひなまつりのイベントを効率よく歩いて楽しめるようになっています。スタートはどこからでもOK！

若狭高浜観光協会



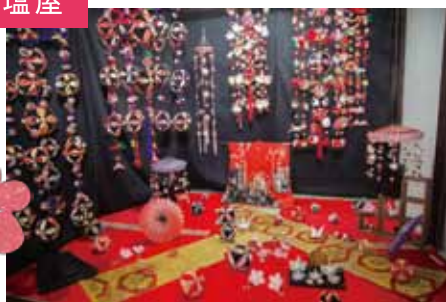
若狭高浜駅で高浜の観光情報も一緒にgetして行きましょう♪駅入り口では「高浜いいとこ写真展」も開催中。

澤山さん宅



毎年ふるまいで多くのお客さんをもてなしてこられた澤山さん。今年はお孫さん二人もお手伝いしてくれました！温かいおもてなしを受けて元気に町内を回りましょう！

塩屋



ひなまつり期間中は毎日、ランチやカフェが楽しめます。歩き疲れたら塩屋さんでホッと一息付くのがオススメ。豪華な吊り雛も見事です。

橋本商店



とても明るく笑顔が素敵な橋本さん。様々なモチーフで作った吊り雛でお客さんを楽しませてくれます。部屋いっぱいの雛人形に加え、ご主人が作った木工の雛人形も必見です。



スタンプを全部押してまちづくりネットワークに遊びに来ると高浜の名産品が当たるチャンス！ぜひ挑戦してみてくださいね。

point

2 温かいおもてなし

訪れた人をもてなそうと各家でおもてなしが行われました。寒い中歩いたお客さんも住民の方の温かみで笑顔に。



1

1: お客さんが持ってきてくれたという手づくり雛あられをふるまう橋本さん
2: 橋本さん宅でふるまわれた水ようかん
3: 本庄さん宅でふるまわれた甘酒



3



5



2



4



6

4: 高浜まちづくりネットワークでふるまわれたぜんざい
5: ふるまいのお手伝いをする澤山さんのお孫さん達
6: 各家で見に来てくれたお客さんへの心遣いがありました

point

3 ひなまつり行列

毎年遠方から多くの方が訪れるメインイベントのひなまつり行列！ひなまつりのメインの通りや旧丹後街道を練り歩きます。



美男美女のお雛様とお内裏様。訪れた人と交流しながら町内を回りました。



赤ふん坊や子どもたちと一緒にダンスを披露してくれました♪



総勢24名のひなまつり行列！今年も高浜中学校の生徒9名と青郷小学校の生徒6名が参加してくれました。ボランティアさん達に着付けやメイクをしてもらい嬉しそうなお子さん達。いつもより大人な表情を見せしっかりイベントを盛り上げてくれました！

福井新聞小浜支社 小柳記者がひなまつり行列に参加！



いつも取材などでお世話になっている方からお誘いを受けて、初めて高浜のイベントに参加しました！伝統あるひな行列でお内裏様をさせてもらい光栄でしたし、地元の方々と触れ合うことができとても楽しかったです。住民の方がひとつのイベントに力を合わせていて“まちおこし”としてとても良いイベントだと思いました。住民主導のイベントの大事さを改めて実感しました。また機会があれば参加したいと思います！

point

4 イベントが目白押し！

2月25日(日)と3月3日(土)は高浜地区の各所でイベントが行われ、高浜まちづくりネットワークの前では町内の飲食店の出店ブースが並びました。



1: 南京玉すだれ(かるがも一座)
2: サックス(FFサックスアンサンブル)
3: よさこい踊り(よさこい三高連)

4: 天気に恵まれ多くのお客さんで賑わいました
5: 若狭高浜駅でも飲食店などの出店がありました
6: 琴の演奏(竹園会)
7: 民話の語り(まちづくりネットワーク語り部)
8: 朗読劇「大きなかぶ」(ビューノ・ビューナ)

毎年町内の様々なグループにご協力いただき子どもから大人まで幅広い世代が楽しめるイベントを開催しています！出演者は総勢70名。多くの人の支えでイベントが成り立っています。

point

5 高浜地区だけじゃない！

ひなまつり期間中、高浜地区だけでなく町内の様々な地区でもイベントを盛り上げてくれています。車で来られた方は是非、観光も兼ねて回ってみてくださいね！

内浦地区



内浦公民館



日引ふれあい広場

和田地区



まこと工務店



西野自動車

青郷地区



大次郎餅店



青郷公民館

高浜地区(菌部)



登喜丘荘



藤本与五郎宅

point

6 ひなまつりを支える人の思い

本庄洋子さん



左: FBC放送の取材を終えた本庄さんと吉見アナウンサー
右: ご主人が制作したひなまつりの看板



「お雛様を1カ所に集めてお客さんに来てもらう迫力のあるイベントはたくさんあるけれど、各家を回って見てもらうひなまつりイベントはなかなか無いでしょ」と話す本庄さん。元々このひなまつりは本庄洋子さんのご主人が発起人となり始まりました。高浜の良さを、地元の人との会話も楽しみながら感じてほしいと各家を回るスタイルが確立されました。亡くなったご主人の思いを受け継ぎ、今もひなまつりのイベントを支えて続けています。お家にお邪魔すると各年代のお雛様の特徴などを丁寧に教えてくださいます。

2月23日にはFBC放送にも生出演してひなまつりイベントのPRをしてくださいました！豪華な着物姿で取材をしてくれた吉見アナウンサーは「私も両親に買ってもらった雛人形の事を思い出しました。皆でイベントを作り上げて楽しんででもおうという雰囲気が感じられる素晴らしい取り組みだと思います」とこのイベントをととても気に入ってくれたようです！



左: ユニークなおもてなしをしてくださった館太さん
右上: 可愛い楽器のスピーカー
右下: 毎年記録している芳名帳



館太正さん

第2回のひなまつりからイベントを支えている館太さん宅には、明治初期の古今雛や大正生まれのお姉さんの御殿雛が飾られています。時代の古い雛人形はお雛様が左側に座り、お内裏様が右に座っています。年代によって髪飾りや装飾が違うのも見どころの一つですね。明治初期の古今雛は目にガラス玉が入っていて独特の雰囲気がありました。毎年訪れた人に芳名帳を書いてもらっている館太さん。「年々訪れる人が少なくなって寂しい。でも再び遊びに来てくれるリピーターの方もいるので、それが楽しみの一つでもあります」と話してくれました。家族連れや子ども達が来てくれた時には音に合わせて動くスピーカーで音楽を流すなど訪れた人がより楽しめるような工夫をされていました。



左: 見事な雛人形と池田さん 右: 古い羽子板と屏風



池田澄子さん

「お邪魔します」と玄関の戸を開けると目に飛び込んでくる立派な着物と雛人形。誰もが思わず写真を撮りたくなってしまいう程きれいに展示されています。池田さんのお宅の雛人形は明治時代のもので、約10年前に偶然蔵から見つけたそう。「出さずにこのまま朽ちていくよりも、一人でも多くの人に見てもらった方がお人形も喜ぶのではないかと」イベントに参加されるようになりました。雛人形の他にも羽子板や柄付きの珍しい屏風なども見ることができますよ！

大角的さん



加工した竹に丁寧に絵付けをしてくれた大角さん。手作りの雛人形も展示してくれました。

海本誠一さん



竹の加工はお手の物の海本さんですが、可愛い陶器の雛人形もお客さんに大人気でした。

高見忠雄さん



空き缶で綺麗なぼんぼりを作ってくれた高見さん。各家に飾られ、イベントを彩ってくれました。

地域に医いこと

みんなが守る、 みんなで育てる高浜の医療

高浜町寄附講座日より

第109回 「寄附講座の9年とこれから」

■寄附講座3期9年

高浜町は福井大学医学部と提携して「地域プライマリケア講座」を設置しており、私をはじめとする同講座所属の医師が高浜の医療や健康のために取り組んでいます。平成21年度に最初に設置させていただいてから3年ごとに更新を続け、今年度からまた心機一転、第4期目の取り組みを継続・発展させることになりました。9年間で地域の皆様方にお世話になり、人材育成や住民さんとの活動など、幅広く取り組ませていただいておりますが、今回は、昨年度の動きと第4期の取り組みの体制や方向性についてお伝えします。

■地域主体の健康まちづくり

高浜町を地域の皆さんの手で健康的で永続的な町にするため、平成27年11月より、町のあらゆる分野のあらゆる立場の個人や団体が集い、自由におしゃべりする中で出た本質的な意見を、施策や活動に効率的につなげる、「けっこく健康ー高浜☆わいわいカフェ」(通称「健高カフェ」)を継続しています。実際に、多くの意見が施策に反映されてきているのですが、最近実現した取り組みで注目しているのが、高浜町オリジナル体操「赤ふん坊や体

操」です。子どもも大人もお寄りもみんなので体操する機会をもとに交流し、地域への愛着を深めていくことで、健康面だけでなく教育、経済、治安等様々な分野で良い効果が発揮されると確信しており、今年度インストラクターの養成や赤ふん坊や体操撮影イベントなどで、きっかけづくりをしたいと考えています。

■まちづくりを支える人づくり

健康に詳しく、地域の暮らしの中で人と人、健康と地域をつなぐような活躍をされる町民さんを育てる、「健康マイスター養成塾」を平成29年度も開講し、7名の方が「健康マイスター」に認定されました。また、高浜町の健康のまちづくりを継続的に推進してもらえる人材を育てる「健康のまちづくりアカデミー」も開講し、全国の10名が「健康のまちづくりプロバイダー」に認定されました。町内外の人材育成はまちづくりに必須と考えており、今後も継続していきます。

■高浜町を支える自治体同士の絆づくり

平成29年3月に結成しました、健康

のまちづくりを志す自治体同士の連合制度「健康のまちづくり友好都市連盟」は、徐々に加盟自治体が増え、北海道から九州まで現在20自治体で情報交換しながら日々取り組んでいます。このような全国組織を高浜町発信で結成できたことは、高浜町にとって大きな刺激となり、交流により取り組みにも町そのものにも持続性が生まれると実感しています。引き続き全国各地と連携を育んでまいります。

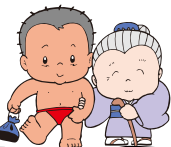
■今月の「あなたにできる、地域に医いこと」

◆「まちに出るほど健康になれる

まち・高浜」を実行する

町議会と町役場の皆様のご理解・ご支援を賜り、今年度の第4期の継続は、教員1名増の体制で臨めることになりました。臨床業務の人員としてはもちろんのこと、地域社会活動についても益々推進してまいります。効果的な活動のために、町民の皆さんがまちに出て交わることが非常に重要です。皆さんのためにも高浜町のためにも、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いたします。

(文責：福井大学医学部地域プライマリケア講座／和田診療所 井階友貴)



地域包括支援センターよりお知らせです

高齢者虐待の現状

(平成28年度の福井県内で把握された高齢者虐待状況が公表されました。)

◆「通報数」と「虐待と判断された数」

	福井県		高浜町	
	通報数	虐待と判断	通報数	虐待と判断
施設職員による虐待		2件複数名		0件0名
自宅等での介護者や親族による虐待	218件	109件111名	5件	1件1名



(※1人が複数の人に虐待をしていた件があるため、数値が異なります。)

◆家庭での虐待についてのデータ(福井県)～高齢者虐待になる行為～

身体的虐待	心理的虐待	介護の放棄・放任	経済的虐待	性的虐待
<ul style="list-style-type: none"> ●叩く ●つねる ●縛り付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ●怒鳴る ●無視する ●侮辱する ●わざと恥をかかせる 	<ul style="list-style-type: none"> ●不衛生な状態を放置する ●十分な食事をとらせない 	<ul style="list-style-type: none"> ●財産を勝手に使う ●生活費を渡さない 	<ul style="list-style-type: none"> ●わいせつな行為をする、させる ●懲罰的に裸にする
虐待割合 50.0%	虐待割合 25.3%	虐待割合 14.6%	虐待割合 10.1%	虐待割合 0%

- 虐待をしている者の割合は息子が39.2%と一番多く、次に夫20.0%、娘15.0%と続いています。
- 通報が多いのは介護支援専門員38.1%、次に家族・親族10.6%、警察・本人9.0%と続き、地域からの通報は、近隣住民・知人の3.7%です。

◆こんな方は要注意◆

熱心に介護を行っているあまり、虐待行為となっていることに気がつかないことがあり、介護者も家族も辛い状況に陥ることがあります。辛い状況を一人で抱え込んでしまわないために、家族や親戚、友人に頼ったり、介護サービス事業所や担当ケアマネジャー等と相談しながら、一緒に介護や生活について考えていきましょう。また、地域包括支援センターでも相談を受け付けています。

近くの人が「おかしいな」と気がつき専門機関に相談することが、早期発見につながっていきます。身近な人を虐待の加害者・被害者にしないよう、地域全体での支え合いが必要です。また、障がい者虐待における通報も、保健福祉課(福祉グループ)にて受け付けています。

どんな些細なことでもお気づきのことがあれば、まずは下記までご連絡ください。

◇相談・通報先／高浜町地域包括支援センター ☎(72)6120、保健福祉課 福祉グループ ☎(72)5887

もの忘れ検診

要申込 検診無料

認知症専門の医師が簡易な認知症判定検査(MMSE)を実施しアドバイスを行います。検査の結果で認知機能低下が疑われる方には専門医療機関を紹介します。

- 対象／もの忘れや認知症の疑いのある65才以上で要介護認定を受けていない方
- 日時／4月26日(木)午後2時～4時 ・先着3名 ※一人約30～40分程度
- 場所／保健福祉センター 相談室 ●申込メ切／4月18日(水)まで



平成30年4月、子育て世代包括支援センター「kurumu」がスタートします

子育て世代包括支援センターとは、妊娠期から子育て期までの切れ目のない相談・支援を行う拠点のことです。高浜町では、これまでも母子の健康づくり・子育て支援・保育所の手続き等を保健福祉センターの保健福祉課で、ワンストップで行ってきましたが、このたび、建物・スタッフ・支援内容等を見直し、子育て世代包括支援センター「kurumu(くるむ)」としてスタートします。高浜町は『もっと幸せに子育てできる町』を目指していきます。

妊娠期から子育て期に関する相談・支援(母子の健康づくり・子育て支援・保育所に関すること)はすべて「kurumu(くるむ)」にご連絡ください。

◇お問い合わせ / kurumu(くるむ) ☎(72)6154

◇開所時間 平日午前8時30分～午後5時15分まで(場所はこれまでどおり、保健福祉センターです。)

■「kurumu」に込めた思い

kurumuは「包む(くるむ)」

赤ちゃんのおくるみをイメージしたもの。

名付け親は武野乃理子さんです。
(愛称募集最優秀作品)

すべての子どもがあたたかい愛情のなか、健やかに育ちますように…
そして、子育て中の家族を、優しく支える社会でありますように…
ぬくもりに包まれた人が、次は誰かを包む人になる。
そんな優しい循環が息づくまちでありますように。

「高浜でくるむ 高浜をくるむ」



kurumu

「kurumu(くるむ)」
シンボルマーク

ここが変わりました!!

＊建物＊

子育て支援センターのプレイルームに、まるで巨大な遊具のような楽しい路地ができました。

子どもの豊かな心を育てる絵本、子育てに役立つ親向けの本がそろったライブラリー

安心して申請や相談ができる相談室

親子で一緒に使えるトイレや手洗い場

赤ちゃんにも安心なたたみ敷きの乳児室

子どもの感性や能力を育むたくさんの「グッド・トイ」

木の手ざわりとおいが心地いい木の玉プール

授乳室も設備を充実



＊ スタッフ ＊

助産師が加わり、妊娠・産後の相談や支援を手厚くしました。

他にも保健師・看護師・栄養士・保育士・家庭相談員・社会福祉士・事務職がチームで支援します。

みなさまの妊娠・出産・子育てを応援します
（「kurumu(くるむ)」スタッフ一同）



＊ 支援内容 ＊

安心して子育てできるために支援が充実しました。

妊娠中

- ・町からの祝福をこめて育児用品をプレゼントします。
- ・家族で赤ちゃんを迎えるためのプランづくりを提案します。

産後ケア デイサービス

- ・産後ママが心身の疲れをいやせるデイサービスをはじめます。日中町内の旅館で、ゆっくりと食事や入浴の時間を取りながら、助産師の授乳相談、乳房ケア、保育士の育児相談などが受けられます。



乳房ケア

- ・かかりつけの産科医療機関や開業助産院等で受ける乳房ケアの費用を助成します。



一時預かり 保育

- ・町内保育所での一時預かり保育の費用を助成します。
- ・土曜、日曜、祝日、夜間でも一時預かりの出来る施設が増えました。
- ・保護者の方の就労や通院だけでなく、パパやママの心身のリフレッシュにもご利用ください。



育児講座

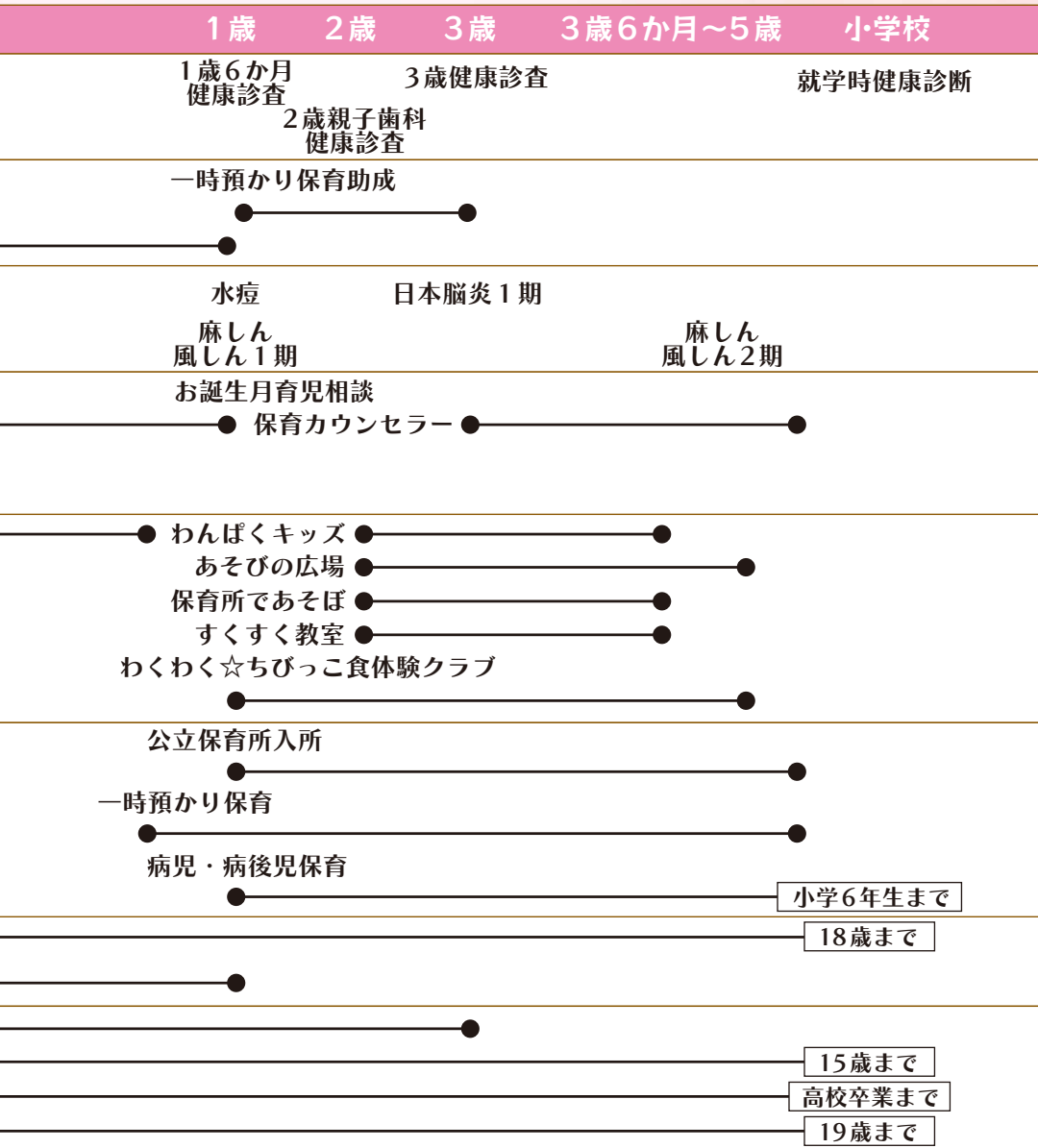
- お子さんの成長を育むエッセンスがいっぱいの育児講座をはじめます。
- ・生後3か月からの赤ちゃん向け講座
 - ・1歳から3歳のお子さん向け講座



手続きも 便利に

- ・不妊治療費助成、病児・病後児保育の必要書類が高浜町のホームページからダウンロードできるようになりました。
- ・県内医療機関で受診した際に受給者証を提示した場合、窓口で負担金を支払わず医療を受けることができるようになりました。

詳しい日程や内容は「家族みんなの健康カレンダー」「暮らしの便利帳」をご覧ください。



kurumuの切れ目のない支援

①

すべての妊産婦・お子さん・ご家族が対象です。

②

家庭の事情に応じたサービスで支えます。

③

多職種のスタッフが妊娠・出産・子育てをチームで応援します。

④

保育所や学校と一緒に子育てを支えます。

Coming soon!!

「kurumu」のホームページ作成中
どうぞお楽しみに!

- ・ kurumuからのお知らせを掲載します。
- ・ 新しくなった建物や育児講座の様子などを紹介します。
- ・ kurumuに来られた方たちの感想をお伝えします。

オープニングセレモニー開催

4月3日(火)午前11時～

開会式、記念撮影、記念品のプレゼントがあるよ!

次号から毎月「kurumuレター」を連載することになりました。
kurumuカレンダーも毎月掲載しますのでご利用ください。

高浜町子育て地域包括支援センター「kurumu(くるむ)」

高浜町和田第117号68番地
高浜町 保健福祉センター内 保健福祉課



＊切れ目のない支援で、妊娠期から子育て期までを支えます＊

	妊娠中	0か月	1～2か月	4か月	6～7か月	9～10か月
お子さんの発達・発育を確認する		1か月健康診査			6～7か月健康診査	
	妊婦・産婦健康診査			4か月健康診査		9～10か月健康診査
産後のサポートが必要な時期リフレッシュしたい時		産後ケアデイサービス ●————● 乳房ケア ●————● 訪問支援 ●————●				
予防接種 (公費助成しているもの)	B型肝炎・ヒブ・小児用肺炎球菌・四種混合・BCG					
妊娠・出産・子育ての安心が得られる場	母子健康手帳の発行		2か月育児相談			
	スマイルベビー ●————● 妊婦訪問 産婦・新生児訪問 赤ちゃんを迎えるプランづくり					
親子で楽しい時間を過ごしながらかつ、仲間が増える場	あかちゃん広場 ●————●					
仕事と子育ての両立に保護者の方の急な用事に						
医療費助成	不妊治療費助成		子ども医療費 ●————●			
	生後すぐ入院の必要な赤ちゃん 未熟児養育医療 ●————●					
各種手当	子宝手当 ●————● 児童手当 ●————● ひとり親家庭 児童扶養手当 ●————● 障がいのあるお子さん 特別児童扶養手当 ●————●					

4月のkurumuカレンダー ○=個別通知があります。★=申込みが必要です。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
						1 休館日
2	3 オープニング セレモニー	4 ○6～7か月健診	5	6	7 休館日	8 休館日
9	10 あそびの広場	11 ○2か月育児相談	12	13 児童センターで あそぼ(高浜)	14 休館日	15 休館日
16	17 ★スマイルベビー	18	19 あかちゃん広場	20 児童センターで あそぼ(青郷)	21 休館日	22 休館日
23	24 すくすく教室	25 ★児童センターで あそぼ(内浦)	26 ○2歳親子歯科 健診	27 ○3歳健診 ★保育カウンセラー	28 休館日	29 休館日
30	スマイルベビー講座「産後ママのカラダのメンテナンス」 あそびの広場「みんなで大きなこいのぼりを作ろう」 あかちゃん広場「親子ふれあいあそび」					

NEWS

PHOTO EXHIBITION

写真展開催レポート

高浜町文化会館・郷土資料室
2018年2月22日(木)～3月25日(日)

地域おこし協力隊の齊藤いりすさんによる写真展開催

「2nd ホームタウン」
～故郷じゃないのに愛しい町～



「どの場所か想像して欲しい。」とあえて作品にタイトルはつけず、休日は作家本人が在廊して説明を行った。映像作品の上映や撮影スペースなどを設置したことで幅広い世代が楽しめる展示構成となった。

移住者として暮らす人々へのエール、
“故郷”と呼べる場所のある素晴らしさを伝えたい。

高浜町文化会館において、2月22日から3月25日まで地域おこし協力隊の齊藤いりすさんによる写真展が開催されました。齊藤さんが平成28年4月に地域おこし協力隊として移住をしてから撮り溜めた約2年間の四季の高浜の日常風景や地元の人と一緒に撮ったポートレート作品など、会場には約90点の写真作品と写真をスライドにまとめた映像作品1点が展示されました。

高浜町で日々を過ごし町への愛着を深めながらも、様々な葛藤や孤独と向き合ってきた齊藤さんの撮る写真には、故郷への強い憧れと同時に“移住者”として町を記録してきたドキュメンタリーの要素も含まれています。写真展のタイトル「2nd ホームタウン～故郷じゃないのに愛しい町～」には結婚や転勤などで故郷ではない場所で同じ葛藤しながら暮らしている人々へのエールや、“故郷”と胸を張って言える場所がある人にその大切さを改めて感じてもらう、一度故郷を離れてもいずれた戻って自分の子どもにも“故郷”と呼べる場所を作ってあげて欲しいという齊藤さんの思いが込められています。

ギャラリートークが行われた2月24日、25日には100名以上の人が訪れ、会場に設

置されたメッセージスペースには「毎日生活している町がこんなに素晴らしいところだったんだと再認識して、高浜町が誇らしくなりました」「私にも2ndホームタウンがあるので、その町のことを思い出しながら作品を楽しむことができました。齊藤さんの町への思いが優しく心に届きあたたかい気持ちになりました」など、町内外問わずたくさんの人の心に届く写真展となりました。

半年以上前から準備を始めたという齊藤さんは、「高浜で過ごした2年間は私にとってかけがえのない時間でした。2年間の活動の集大成として、写真展を通してお世話になった方々に感謝の気持ちを伝えることができたこと、そして高浜町の写真の師匠達と協力してこの写真展を作り上げたことはいつまでも大切な思い出です」と話してくれました。

4月からは活動の場所を徳島県に移す齊藤さん。「高浜町は私にとっていつまでも2ndホームタウン。次の土地でも写真の腕を磨いてまた高浜町の力になればと思っています。来年の七年祭は絶対撮りに帰って来ます！」と意気込みを語ってくれました。今後の活躍が楽しみです！



上から春：青郷保育所のわかめ干し 夏：若狭和田ビーチ 秋：菌部の踏切と田んぼ 冬：雪の積もった青葉山と塩土の町並み



駅伝

中村 朋香さん【東三松区】

(美方高等学校1年)

平成29年11月5日に開催された全国高等学校駅伝競走大会福井県予選会において、美方高等学校が優勝し、平成29年12月24日の全国高等学校駅伝競走大会(京都市・西京極総合運動公園陸上競技場)に出場。

福井県予選会では、3区(3km)に出場し、区間2位の記録で優勝に貢献。

バスケットボール

長友 琴花さん【坂田グリーンタウン】

(高浜中学校2年)

平成30年3月28日～30日に東京都他関東地区で開催される第31回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2018に、福井県中学生選抜の福井県代表選手として、参加出場。

◇問い合わせ先

高浜町教育委員会事務局

(72)7724

平成29年度高浜町 スポーツ少年団冬季交流大会

2月4日(日)

高浜町立中央体育館において「スポーツ少年団冬季交流大会」が開催され11単位団183名の団員が運動適正テストに挑み交流を図りました。

運動適正テストは、上体起こし、腕立て伏せ、時間往復走、立幅跳び、5分間走の5種目を実施し、子ども達の運動の基礎となる能力や、身体の動きを総合的に確認するもので高浜町スポーツ少年団では毎年この時期に実施し、運動の適正を科学的にとらえ日頃の指導や団員の励みになるよう役立てています。



開会式に引き続き、福井県スポーツ少年団指導者・優秀単位団の表彰式が行われ、永年表彰4名など計9名、1団体が受賞されました。

【永年表彰】

正津 雅彦さん

山口 忠志さん

(M.D.Boysスポーツ少年団)

吉田 紀明さん(高浜町少年ラグビー)

スクールスポーツ少年団)

磯辺 章さん

(若狭和田スポーツ少年団)

【10カ年継続表彰】

竹林 照善さん

入江 彰伸さん

(高浜剣道入スポーツ少年団)

【5カ年継続表彰】

中島 末治さん

(Angel Starsスポーツ少年団)

池ノ上昇二さん(高浜キッズバレー)

ボールクラブスポーツ少年団)

田淵晴之さん

(M.D.Boysスポーツ少年団)

【優秀単位団表彰】

若狭和田スポーツ少年団

平成30年度 体育事業予定(前期) ()会場名

4月8日(日)	第38回 高浜町 各区分抗 女子ソフトボール大会	【中央球場】
4月15日(日)	平成30年度 スポーツ少年団結団式	【中央体育館】
4月29日(日)	BEACH RUGBY 2018 SKILL UP TOURNAMENT	【若狭和田ビーチ】
5月13日(日)	第46回 高浜町 各区分抗 軟式野球大会	【中央・青葉・高小・青小】
6月9日(土)	第27回 高浜町健康ウォーク	【町内コース】
6月10日(日)	第47回 高浜町 各区分抗 壮年ソフトボール大会	【中央・青葉・高小】
7月7日(土) ～8日(日)	BEACH RUGBY 2018 (中部大会)	【若狭和田ビーチ】

平成30年度、高浜町 ジュニアリーダー 大募集

高浜町ジュニアリーダーズクラブ(JLC)では地域イベントでのボランティア活動や小学生を対象にしたクリスマス会など、みんなが楽しめる活動を行っています。

子どもと遊ぶことが好きな人、地域の役に立ちたい人など、たくさんの応募をお待ちしています。



漁火想ボランティア参加



クリスマス会

- 対象／高浜町内の中学生・高校生(男女不問)
 - 年会費／1,200円
 - 募集期間／いつでも受付中！
- ◇申込み・問い合わせ／教育委員会事務局 ☎(72)7724

教育委員会事務局よりお知らせ

◇問い合わせ／教育委員会事務局 ☎(72)7724

鳴川小学校訪問団(保寧市)が来町

2月1日(木)から4日(日)まで3泊4日の日程で、韓国の鳴川小学校の児童11名と、イン・チュンファン校長をはじめとする4名の先生方、1名の通訳の方の16名が来町し、高浜町の4つの小学校と交流を行いました。

韓国の児童は高浜町の家庭でホームステイを行いました。

また、韓国の先生方は「青松会」さんにお世話になり、茶道の体験をしました。



【ホストファミリーの声】

最初は不安でしたが、子どもたちが仲よくなっていく様子を見てると次第に安心に変わっていきました。

言葉の壁はありますが、交流したいという強い思いがあれば乗り越えられます。素晴らしい経験をさせて頂きました。

【高浜町の児童の声】

8月から久しぶりにあえて嬉しかったです。

一緒に遊んだりおそろいの物を買ったりしました。これからも連絡を取りたいです。

【韓国の児童の声】

不安がありましたが、家族が温かくしてくれたので、雪が溶けるように心配もなくなりました。

お城に連れて行ってもらったり、たこ焼きをつくって食べたりしました。高浜の家族に感謝します。

福井国体に向けてみんなで踊ろう♪盛り上げよう!

2月11日、25日、3月4日、25日 はびねすダンス教室

高浜公民館と福井国体高浜町実行委員会の共催で、福井しあわせ元気国体公式ダンス「はびねすダンス」の教室が、4回にわたり高浜公民館多目的ホールで開催されました。

教室では、総合政策課の職員と高浜小学校3～5年生の児童が、受講者にダンスの振り付けを指導しました。

今回は子どもたちもダンスの先生となり、教室に参加した人に熱心に振り付けを教えていました。



人権について学び合いました!



2月10日(土) 第12回いのち・愛・人権フェスタ

今回で12回目となる「いのち・愛・人権フェスタ」は、町内各種人権・福祉団体、小中学生のボランティアによって、企画・運営されています。

今年度も文化会館において開催しました。各団体のパフォーマンスや小中学生による人権学習などのステージ発表、ブースでの活動紹介、障がい者、高齢者の疑似体験コーナー、人権に関する映画上映会など、盛りだくさんのイベントを通し、様々な人権課題について学び合える1日になりました。

また、今回も高浜中学校生徒たちがボランティアとしてイベントを手伝いました。多くのみなさまのご参加、ご協力誠にありがとうございました。

からだに優しい料理で普段の食事を見直しました!

2月21日(水) 菜々バランスクッキング

保健福祉センターにおいて食生活改善推進員主催の「菜々バランスクッキング」を開催しました。今回は地元の特産である若狭ぐじや、野菜をふんだんに使った塩分控えめのメニューです。「あんかけおこげ」「ぐじのホイル焼き」「きのこことわかめのごま酢和え」「ねぎとベーコンのスープ」「山芋の抹茶ういろう」の5品を作り、試食しました。参加者は「ボリュームがあるけれどすごくヘルシー」「家で作らないメニューが作れた」「また参加したい」と大満足でした。



三松センターよりお知らせ

◇問い合わせ／三松センター ☎(72)2080

人権擁護委員さんを紹介します!

人権擁護委員として平成27年1月1日から、1期3年にわたりご尽力された佃絹代さん(中山区)が平成29年12月31日で任期満了を迎えられましたが、平成30年1月1日付けで再任され、2期目の活動を開始されました。

また、町内では「高浜公民館」において毎月第3火曜日(4月は17日(火))によるずじんけん相談を開催し、皆様からの相談を受け付けています。「これは人権問題ではないだろうか」「どこに相談すればいいのだろうか」など困ったことがあれば、お気軽にご相談ください。

高浜町5名の委員



佃 絹代
(中山区)



佐野 純雄
(塩土区)



浅田 隆
(神野区)



松岡 茂和
(蘭部区)



荒木 保博
(塩土区)

平成30年度 まもなく検診の申し込みが スタートします

40歳 (女性は20歳) からは、特定健診・がん検診の対象です。

■健康を守るために、必要な検診はすべて受けましょう

生活習慣病は、生活習慣や加齢の影響で知らず知らずのうちに進行し、脳梗塞、心筋梗塞など重大な病気を引き起こすことがあります。がんも自覚症状が出るのは、病状が進行してからです。元気だからこそ検診を受けて、身体の状態をチェックすることが大切です。

お届けする「検診希望調査票」には、今年度あなたに受けてほしい「健康を守るために必要な検診」が記入されています。対象の検診の中から、受たい検診を選ぶのではなく、必要な検診はすべて受けるようにしましょう。

高浜町では・・・

検診申込者の半数以上の方が、必要な検診を**すべて**申し込んでいます。

*平成29年度検診希望調査票集計より

■必要な検診をまとめて受けられる「セット検診」がおすすめです

ひとつずつ受けると時間がかかる検診も、集団検診ならセットでまとめて受けられます。必要な検診をすべて受けても、かかる時間は約半日(2～3時間程度)です。

今年度は、さらにたくさんの方に受けていただけるよう、土曜日のセット検診を追加しました！

まとめて受けても半日(2～3時間)で受けられます。あなたにあったセット検診をお選びください。



【高浜町の実施している検診】



各検診の対象者は「家族みんなの健康カレンダー」18ページでご確認ください。

【セット検診の種類】

午前のセット検診

平日の全会場

午前中に、乳がん・子宮頸がん検診を除く検診をセットで受診できます。

午後のセット検診

6つの会場で実施

午後半日で、胃がん検診を除く検診がセットで受診できます。女性限定のレディース検診の日も1日あります。

土曜日・日曜日のセット検診

各1回ずつ

すべての検診を半日(午前中)で受診できます。

集団検診の日程・会場・料金は「家族みんなの健康カレンダー」17ページでご確認ください。

申込み人数に応じて、スタッフや検診車の台数を増やし、複数の検診を待ち時間なく受けていただけるようにしています。



■ 4月にお届けする「検診希望調査票」を提出してください

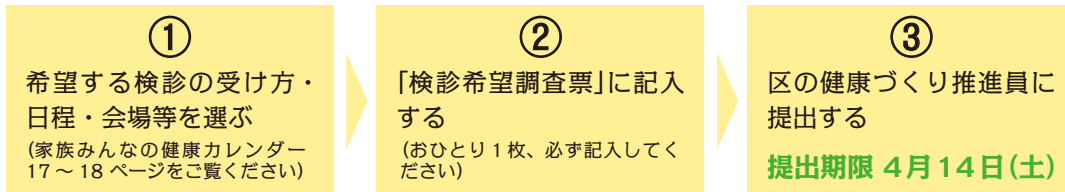


平成30年度の検診対象の方には「検診希望調査票」と「家族みんなの健康カレンダー」を4月上旬に、区の健康づくり推進員からお配りします。

検診希望調査票を配布された方は、申込みの有無に関わらず必ず記入・提出くださいますようお願いいたします。



【提出までの流れ】



△ 50歳以上の方はご注意ください △

胃がん検診の対象は50歳以上2年に1回と、国の指針が変更になりました。高浜町では、毎年受ける検診も、2年に1回受ける検診も、受けそびれなく受けていただくために、胃がん検診、子宮頸がん検診、乳がん検診を下記の指定年齢でご案内しています。

2年に1回受ける検診	+	毎年受ける検診
○偶数年齢(50・52・54…歳*) … 胃がん検診		特定健診・長寿健診
○奇数年齢(51・53・55…歳*) … 子宮頸がん検診、乳がん検診		肺がん検診・大腸がん検診
*年齢は年度末(H31.3.31時点)年齢		

なお、昨年度、指定年齢で受けそびれた場合は、今年度に受けることができます。ご希望の方は、保健福祉課保健グループまで直接お問い合わせください。

■ 「けんしん無料チケット」で検診習慣を

高浜町では、特定の年齢の方に「けんしん無料チケット」をお贈りします。対象の方には個別に郵送でお届けします。この機会にぜひ検診を受診してください。

【けんしん無料チケットの対象者・種類】

年齢	生年月日	無料チケットの種類
20歳	H 10.4.2 ~ H 11.4.1	子宮頸がん
40歳	S 53.4.2 ~ S 54.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん 肝炎 骨密度
49歳	S 44.4.2 ~ S 45.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん
50歳	S 43.4.2 ~ S 44.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 胃がん 骨密度
59歳	S 34.4.2 ~ S 35.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん
60歳	S 33.4.2 ~ S 34.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 胃がん 骨密度
69歳	S 24.4.2 ~ S 25.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 乳がん 子宮頸がん
70歳	S 23.4.2 ~ S 24.4.1	特定健診* 肺がん 大腸がん 胃がん 骨密度

*特定健診無料チケットは高浜町国民健康保険加入者に限られます。

◇ 検診に関する問い合わせ・申込み / 保健福祉課保健グループ ☎ (72)2493

青葉山健康長寿の里「ハーバルビレッジ」の指定管理者が替わります

平成30年4月1日より「青葉山健康長寿の里ハーバルビレッジ」の指定管理者が替わります。

今後は様々なイベントや展示などを通じて、青葉山一帯に自生する薬草の種類や効能などについて、やさしく紹介していきます。

今まで知らなかった、新しい高浜の魅力を感じ、体験できる施設となりますので、ご家族・お友達とお誘い合わせのうえ、ぜひお越しください！！



生薬の標本



薬草「ゴシュ」の実

株式会社 いきいきタウン高浜 ▶ 青葉山麓研究所へ!!

何が変わるの？

- 薬草を使った様々な楽しく学べるイベントが企画されます。
- 100種類以上の珍しい生薬が展示されます。
- あの薬に使われている成分はこれなんだ！という発見があります。
- 昔、実際に使われていた貴重な天秤や五つ玉そろばん等が展示されます。
- 薬草などの視察研修の場として利用されます。

お問い合わせはコチラ [青葉山麓研究所](#) Tel.0770-50-1367

自主防災組織のチカラ

防災ゲーム「クロスロード」開催地域募集!! 第45回



防災安全課では、災害時の対応を自らの問題として捉え、さまざまな意見や価値観を参加者で共有できる防災ゲーム「クロスロード」の体験を希望する地域(行政区)を募集しています。

クロスロードとは、英語で「岐路」、「分かれ道」を意味しており、災害時

の対応をジレンマ場面学ぶことのできるカードゲームです。

このゲームは、阪神大震災の貴重な体験をベースとして作成されているため、参加者は災害時の対応を自らの問題としてアクティブに考えることができ、かつ、自分とは異なる意見・価値観に気づくことができます。

各地域における防災上の問題点を、区民の間で事前に共有するための一助ともなりますので、是非、一度お試しください。



【開催要領】

- 参加人数
10～20名
(1グループ5名程度)
- 準備物
 - ・ テーブル3～6台
(場所によっては椅子を使用)
 - ・ 筆記用具 参加人数分
- 所要時間
90分
 - ・ ルールの説明 10分
 - ・ ゲームの実施 50分
 - ・ ふりかえり 30分



◇お問い合わせ／防災安全課 ☎(72)7701

平成30年度

「まちづくり」活動を応援します！

地域で力を合わせて協働のまちづくりをしてみませんか。各種団体や行政区などが実施するまちづくり活動を応援します。地域の創意・工夫に基づき、課題解決や想いなどを実現するための様々なアイデアをお待ちしています。

総合政策課よりお知らせ

◇問い合わせ／総合政策課 ☎(72)7711

①「閃き」まちづくり公募補助金

- 対象事業／新たにスタートする事業及び団体の自立を促進し、活動を軌道にのせるための活動

※補助金申請の有無に関わらず、3年以上は継続して事業を実施する計画であること。

※過去に本補助金の交付を受けた事業又は、過去に本補助金の交付を受けた事業と団体・地域・目的等が類似する事業でないこと。ただし、連続で3年以内に同一事業を継続する場合を除く。

- 対象団体／町内で公益活動を行う5人以上で構成された団体
- 補助額／補助対象経費の額の3分の2以内で、最大50万円

※ただし、補助は1団体につき年度内1回とし、同一事業を継続する場合は連続で3回までとする。

平成29年度実施事業紹介

8団体8事業に対し、補助金を交付しました。

高浜町商工会CSR事業 宇宙飛行士 油井亀美也氏講演会



町内企業の社会貢献活動により企業価値を高めるとともに、町内の小中学生に講演を通じて「夢の実現」や「無限の可能性」を感じてもらい、子どもたちの心豊かな人間形成に貢献することができました。

②コミュニティ助成金(宝くじ助成金)

- 対象／コミュニティ活動に要する備品(祭の備品、除雪機など)の整備、集会施設の整備、地域防災組織の育成や青少年の育成(野外活動・スポーツ教室など)を行う団体や行政区

- 補助額／事業により異なります
- 提出締切／8月末頃

平成29年度補助内容紹介



鎌倉区の山車

防災安全課よりお知らせ

◇問い合わせ／防災安全課 ☎(72)7701

③自主防災組織育成補助金

防災資機材整備事業

- 対象／自主防災組織の資機材購入費
- 補助額／最大20万円【定額10万円+(世帯数×1千円)】



菟部区自主防災会の装備品(例)



音海区自主防災会
(臨時ヘリポート夜間照明展開訓練の風景)

自主防災組織活動事業

【防災訓練活動等】

- 対象／防災訓練等を行うための経費
- 補助額／・加入数50世帯未満 3万円以内
・加入数50世帯以上 5万円以内

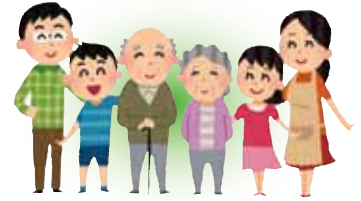
【防災研修活動等】

- 対象／研修会等に必要経費
- 補助額／経費の1/2の金額、限度額5万円

【その他の活動】

- 対象／防災知識の普及や防災活動に対する支援
- 補助額／経費の1/2の金額、限度額10万円

高浜町民生委員 児童委員協議会活動



児童福祉部会【内浦小中学校の学習発表にお邪魔しました！】



昨年11月25日(土)内浦小中学校を訪問させていただきました。

当日は児童生徒さんたちによる学習発表会、会場である体育館には、地域の皆様をはじめ大勢の方々が来場されました。各発表において、ひとりひとりが自分の役割をしっかり自覚しイキイキと表現して輝き頑張る姿は、凄く感動しました。発表を終えた児童生徒さんたちは、達成感と充実感に満ちた表情をしていたのが印象的で、客席の皆様からは、温かい拍手が惜しみなく送られていました。

この発表会を見せていただいたことは、私たちにとって大変貴重な時間であり、嬉しく幸せに思いました。

児童生徒のみなさんたちによる、とても素晴らしい学習発表どうもありがとうございました。

児童福祉部会 福住 純子



障害者福祉部会【はあとふる運動会に参加しました！】



昨年11月18日(土)は私にとってとても感動的な1日でした。それは、障がいのあるみなさんとの交流運動会に参加したからです。当日は、青郷公民館の多目的ホールで行われました。

この運動会は「はあとふる運動会」と称し、地域の障がい者福祉関連団体の合同運動会です。運営のサポートやカレーの調理等を共に行い、こうした活動を通じて顔の見える関係をつくっています。

運動会は、午前10時から、わなげ、玉入れ、ボール渡しリレーの3種目の競技を3組に分かれて行いました。わなげでは、皆さん上手に得点を獲得され、最初にあったよそよそしい雰囲気が少し和らぎました。次は玉入れです。中には10個まとめて入れる方もおられましたが、ルール違反でさえもおかしくて全員で笑いながら楽しそうにゲームを行いました。最後のボール渡しリレーではできようができまいが、他の組に負けないように必死の形相でどの人も明るく仲間になり、ひとつの輪になりました。感動的な競技のあとは、カレーライスを食べました。心から笑い楽しんだ後のカレーライスは天下一品のおいしさでした。平成29年度における障害者福祉部会の活動は、運動会、もちつき大会、障害者施設訪問等の活動を行いました。私たちひとりひとりの力は微々たるものですが、活動を継続することにより、少しでも社会に存在する様々な障壁を除くことができることを心より願っています。

障害者福祉部会 野田 一



国民年金保険料を納められないときはそのままにせず、制度を利用しましょう

学生納付特例制度

日本国内に住むすべての人は、20歳になった時から国民年金の被保険者となり、保険料の納付が義務づけられています。所得の少ない学生については、申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」が設けられています。



対象になる方

大学(大学院)、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(※)に在学する学生等で、ご本人の前年所得が基準以下の方です。

※学校教育法で規定されている
修業年限が1年以上の課程



申請方法



住民票を登録している市区役所・町役場の国民年金担当窓口へ提出してください。申請の際には基礎年金番号が確認できる書類(年金手帳等)と学生証明書類(学生証の写し、または在学証明書原本)、印鑑が必要です。

所得の目安

118万円 + 扶養親族等の数 × 38万円

で計算した額以下である場合

平成29年度に学生納付特例を承認された方で、平成30年度も引き続き在学予定の方へ

3月下旬頃より5月頃までに再申請用のハガキが送付されます。

同一の学校に在学する場合は、このハガキに必要事項を記入し、返送してください。

申請できる期間

過去期間は申請書が受理された月から2年1か月前(すでに保険料が納付済の月を除く)まで、将来期間は年度末まで申請できます。

ただし、1枚の申請書で申請できるのは、4月～次の年の3月までの12か月間となります。

※過去期間は2年1か月前まで申請できますが、申請が遅れると障害年金を受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、すみやかに申請してください。



**万が一のことが
起こった時に、
年金が受け取れなく
なります!**



年金は、老後に受け取るだけではありません。万が一、病気やケガで障がいが残った時や死亡といった不慮の事態に、保険料を納めていなかったり、学生納付特例の手続きを行っていないと障害基礎年金や遺族基礎年金が受け取れなくなる可能性があります。

◇問い合わせ / ●日本年金機構敦賀年金事務所 ☎0770(23)9902 ●役場住民生活課 ☎(72)7703

お子さんの予防接種について

予防接種はお子さんが感染症にかからないようにするだけでなく、地域への流行を防ぐ大切なものです。対象の時期がきたら、できるだけ早い時期に接種しましょう。

【今年度、新たに予防接種の予診票が届く方】

予防接種の種類	個別通知の時期	接種の時期
三種混合第二期	11歳の誕生日翌月	11歳以上13歳未満
日本脳炎第二期	9歳の誕生日翌月	9歳以上13歳未満
	平成30年4月	今年度18歳になる方



福井県・舞鶴市外の医療機関で受ける際の費用も助成します。

- 内 容／里帰り出産等により、平成30年4月1日以降に、福井県・舞鶴市外の医療機関で定期予防接種を受けた際の費用を助成します。（助成には限度額があります。）
- 手続き／接種を希望する日の3週間前までに、子育て世代包括支援センター「^く^る^む」へ申請してください。



詳しくは、子育て世代包括支援センター「^く^る^む」☎(72)6154へお問い合わせください

高齢者の予防接種について

【高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します】

次の①または②に当てはまる方で、これまでに高齢者肺炎球菌(ニューモバックスNP)予防接種を受けたことのない方が対象です。

対象者	接種方法
①平成30年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方	平成30年4月にお送りする個別通知をご覧ください。
②平成30年度に60歳から64歳になる方で、心臓・腎臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（おおむね身体障害者程度等級1級に相当します）	接種を希望する場合は、対象であることを証明するもの(身体障害者手帳)を持って、保健福祉課保健グループへお越しください。 接種に必要な書類をお渡します。

詳しくは、保健福祉課 保健グループ☎(72)2493へお問い合わせください

いま考えよう

エネルギーと原子力

兵庫県3市町(宝塚市、三田市、猪名川町)の 高浜町 初訪問



高浜町庁舎にて意見交換
(右手前：高浜町防災安全課)

2月5日(月)、原子力発電所事故等による原子力災害時に、高浜町住民の県外避難先に指定されている兵庫県宝塚市、三田市、猪名川町の防災担当課職員と兵庫県、福井県の原子力安全対策職員計10名が高浜町を訪れ、原子力災害時における広域避難対応や町の防災面での取り組み等について活発に情報交換が行われました。

視察団一行は、関西電力㈱高浜発電所にて、地震津波等の安全対策設備や中央制御室等を視察した後、旧音海小中学校の放射線防護設備の試運転や高浜オフサイトセンターの設備状況などを確認されました。訪問された兵庫県の市町職員の方々からは、電力事業者の安全に関する取り組み状況や原子力災害時における町の防災体制、避難態勢の考え方等について質疑がありました。それらについて、高浜町と福井県は、原子力災害時における町や県の取り組み等について、県外の方々に理解を深めてもらえるよう丁寧に説明を行いました。

高浜町は、原子力災害時の緊急対応の場合に限らず、兵庫県市町の方々とより良き行政パートナーとして信頼関係を築けるよう継続的に努力してまいります。



音海区内放射線防護施設の設備や
防災機能の説明を受ける兵庫県市町職員

●科学的特性マップ対話型全国説明会が開催

国が公表した「科学的特性マップ」の説明や質疑応答を通じて、高レベル放射性廃棄物の地層処分に関する理解を深める説明会が、2月21日(水)に東京で開催されました。

この説明会は、原子力発電環境整備機構(NUMO)が、経済産業省資源エネルギー庁と共催で、地層処分の仕組みや日本の地質環境等について、一般の参加者の多くの皆さんに広く知っていただく目的で開催されたものです。説明会は2部構成で、第1部が地層処分の説明となり、第2部がテーブルでの説明会参加者を交えたグループ質疑となっています。

高浜町職員が説明会に参加!

【説明会の感想】

- NUMO等からの資料説明の時間を短くし、質疑時間を長めにとる配慮がされて、主催者側の対話形式の意図が感じられた。
- グループ質疑では、1グループ5～6人の少人数で、お菓子を食べながら誰でも気軽に発言できる雰囲気作りがされている。
- 一般の方が初めて参加する場合は、地層処分や科学的特性マップの予備知識をほんの少しでももっていると、円滑にグループ説明会に入りやすい。
- 地層処分に反対・賛成・懐疑的という様々な立場の方が集まるため、いろいろな意見や話を聞くことができる。

今回の東京説明会を皮切りに2月～3月の間、埼玉、神奈川、千葉といった首都圏5会場で開催が試みられます。その結果や成果を踏まえ、今春以降、本格的に説明会が全国で順次開催される予定となっています。

科学的特性マップのこと、高レベル放射性廃棄物の地層処分のこと等、知りたいことや疑問に感じる事等、どなたでも自由に参加できますので、身近な地域で説明会が行われる場合は、ぜひ意欲的にご参加いただき、自身の耳と声で日本のエネルギーのこれからについて考えてみてはいかがでしょうか。

健康しぐり

こころの相談
(無料カウンセリング)

要申込

周囲に相談できずに悩み事や心配事を抱えている方、臨床心理士が解決する方法を一緒に考えます。

●日時 / 4月25日(水)

午後1時～5時(1人1時間程度)

●場所 / 保健福祉センター

●カウンセラー / 臨床心理士

中村佐智子氏

※相談内容の秘密は固く守られます。

●申込 / 前日までに申込が必要です。

◇申込・問い合わせ / 保健福祉課

保健グループ ☎(72)2493

その他

「固定資産税」

「軽自動車税」のお知らせ

●固定資産税

平成30年度固定資産税納税通知書を郵送します。課税内容は、同封の課税明細で確認してください。

●軽自動車税

平成30年度軽自動車税納税通知書を郵送します。

なお、身体障害者手帳等をお持ちで、一定の要件に該当する方への減免制度があります。申請期限は4月24日(火)です。

■固定資産税

納期限	第1期	5月1日(火)
	第2期	7月31日(火)
	第3期	12月25日(火)
	第4期	2月28日(木)

■軽自動車税

納期限	5月1日(火)
-----	---------

◇問い合わせ / 税務課

☎(72)7707

平成30年度固定資産の価格などの縦覧について

自己の土地や家屋の評価が適正か確認するため、他の土地や家屋の価格と比較できる「固定資産縦覧帳簿」が縦覧できます。

●期間 / 4月2日(月)～5月1日(火)

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除きます。

●場所 / 税務課

●縦覧対象者 / 固定資産(土地・家屋)の納税者本人または委任状を持った

代理人

●縦覧できる内容 /

(土地)所在地、地目、地籍、評価額
(家屋)所在地、家屋番号、用途、構造、床面積、評価額

※縦覧には、印鑑と本人確認ができる書類が必要です。

◇問い合わせ / 税務課

☎(72)7707

告知受信機の貸し出しについて

高浜町では一戸に1台、防災情報やお知らせ情報をお伝えするための告知受信機を無償で貸し出ししています。

貸し出しを希望される方は告知受信機借用申請書を防災安全課まで提出してください。なお、詳しい内容はホームページをご覧ください。防災安全課までお問い合わせください。

※配線工事費用は個人負担となります。

◇問い合わせ / 防災安全課

☎(72)7701

公衆無線LANのサービスエリア拡大のお知らせ

平成30年3月23日(金)より、役場庁舎に加え「城山海岸」和田海岸、及び「道の駅シーサイド高浜」にて無料で利

用可能な高浜町公衆無線LANサービス「Takahama_Free_Wi-Fi」の提供を開始しました。

「サービス概要」

●サービス名

Takahama_Free_Wi-Fi

●提供エリア

役場庁舎、城山海岸、和田海岸、道の駅シーサイド高浜

●利用方法

1回の接続で最大30分、回数無制限で利用可能

※接続方法等、詳しい内容は町ホームページをご覧ください。

◇問い合わせ / 産業振興課

☎(72)7705



納税と納付のお知らせ

- 固定資産税 (第1期)
- 軽自動車税 (全期)

納期限	5月1日(火)
口座振替日	5月1日(火)

図書館スタッフのおすすめBOOK

「女が美しい国は戦争をしない

美容家メイ牛山の生涯」 画 吉田 尚令

明治・大正・昭和・平成と96歳まで生涯現役を貫いた美容家 メイ牛山の一代記。
戦後、再びおしゃれをすることを待ち望んでいた女性たちを目の前に「さあ、これからは日本中の女性をきれいにしなくちゃ。」と心の底から思い、夫とともに東洋一の美容サロンを立ち上げます。「これまで苦労なんてなかったわ。」とニコニコしながらも、プロの美容師として、経営者として、女性として、妻として、母親として…さまざまな角度から語る言葉のひとつひとつに、私たちが思っているよりもっと深いものを感じる1冊です。



2月1日～28日届出分(敬称略・届出順)

♡ ご結婚おめでとうございます

垣本 健♡山崎 郁実 (安土区)
古田 将人♡亀井 奈美 (青戸区)

★ お誕生おめでとうございます

赤ちゃん(性別) 両 親 (住所)
熊谷 詩心(女) 勇樹・真実 (横町区)
副田 佳宏(男) 晃広・有昌 (山中区)
馬淵 稀(男) 雄大・すす (関屋区)
川口 蒼真(男) 徹也・玲 (事代区)
中山 雄貴(男) 雅之・尚代 (南区)
池田 心大(男) 俊・彩佳 (高野区)
渡辺 美月(女) 章人・恵美 (立石区)

✿ お悔やみ申し上げます

大面 萬壽男(77歳) (横町区)
梅垣 照子(89歳) (東三松区)
畑尻 一雄(82歳) (事代区)
岸野 忠雄(88歳) (和田三区)
松岡 泰榮(90歳) (菌部区)
関 幸(68歳) (和田六区)
杉本 幸子(66歳) (青区)
西野 つや子(88歳) (和田一区)
岡本 一雄(91歳) (中山区)
梅垣 歳子(95歳) (東三松区)

👤 人のうごき (2月28日現在)

		前月比
【人 口】	10,534人	(-11人)
【 男 】	5,265人	(-2人)
【 女 】	5,269人	(-9人)
【世帯数】	4,261世帯	(-2世帯)

としょかんシネマ

※入場料・事前申込み不要

4月15日(日) 午前10時30分～12時30分

高浜町中央図書館では映画上映会「としょかんシネマ」を毎月開催しています。

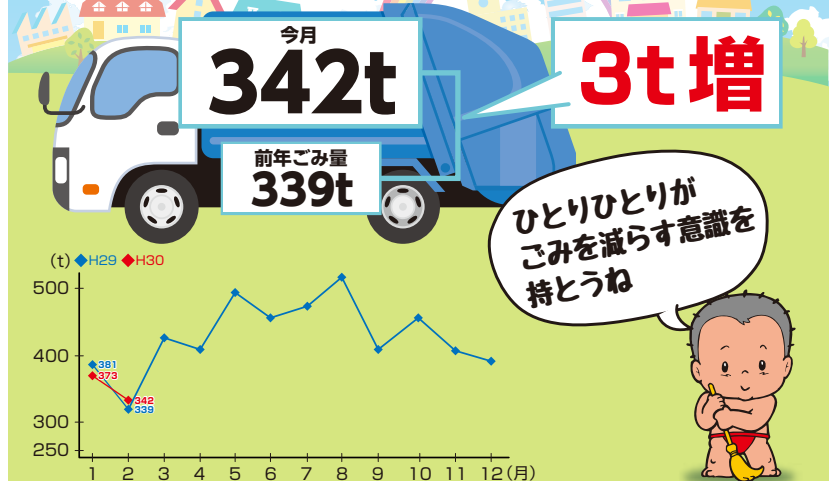
【今月の作品】
「トムとジェリー」
【会 場】
高浜町 文化会館 小ホール



◇問い合わせ／中央図書館 ☎ (72)2649

2月分のゴミ量

(清掃センター搬入量)



清掃センターよりお願い

ごみ集積場に指定日以外のごみが捨てられているケースが多いので気を付けてください。収集できないごみには貼紙が貼られていますので、出された方は持ち帰って分別してください。

◇問い合わせ／住民生活課 ☎ (72)7703